

格言：「良いところを見よう」は冷酷な選別だ。

真の温かさは“闇”を抱える覚悟に宿る

私たちは、「良いところを見よう」と
教えられてきた。

褒める (Praise)

指摘 (Correction)

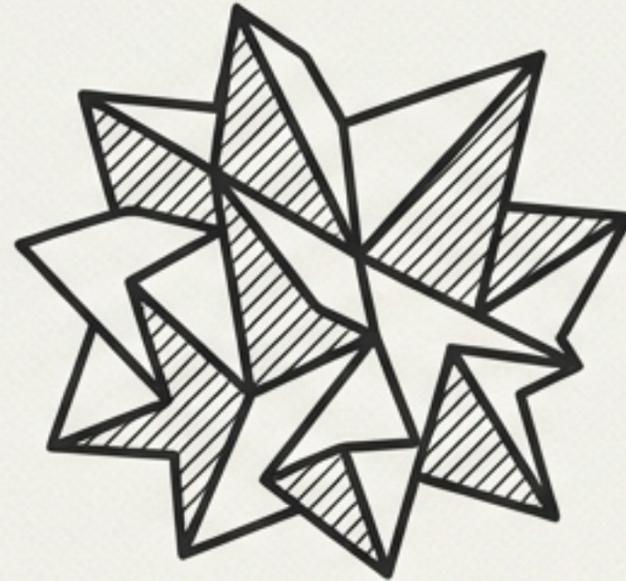
褒める (Praise)

学校や職場で耳にタコができるほど
聞かされる道徳的なスローガン。
一見すると、これ以上ないほど優しく、
慈悲深い態度のように思える。

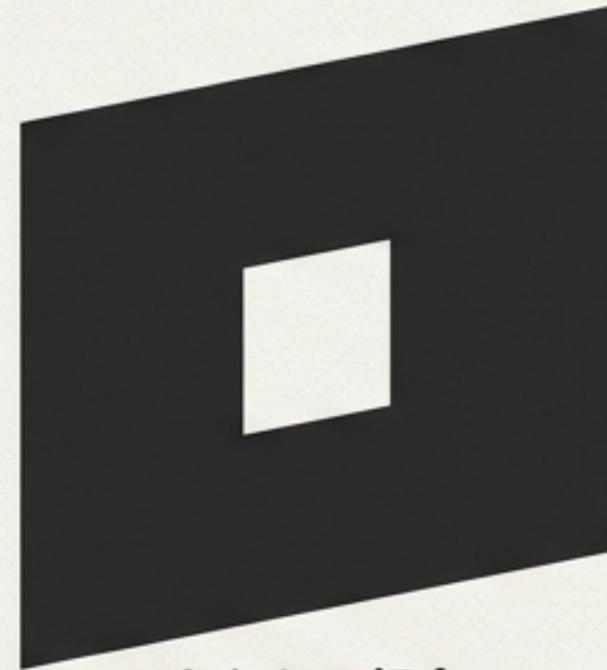
しかし、この思考法は使い方を一
歩間違えると、人を最も冷たく、
残酷に扱う凶器へと変貌する。

「良い／悪い」は世界の性質ではない。あなたの「都合」だ。

The Filtering Process



他人
(The Subject)



あなたの都合
(Your Convenience)



良いところ
(Good Points)



**「良い」というラベルは、その人の本質ではない。
それはあくまで、観測者であるあなたの主観にすぎない。**

**「良いところを見る」 = 「自分が都合が良いと判断できた部分だけを、
その人の代表として採用する」という傲慢なフィルタリングである。**

「良いところだけ」見るとき、あなたは何を殺しているのか？

可視化された『良さ』 (Visible Good)

抹消された人間性 (Erased Humanity)

誰にも言わずに飲み込んだ我慢

未熟さを自覚しているからこそその静かな誠実さ

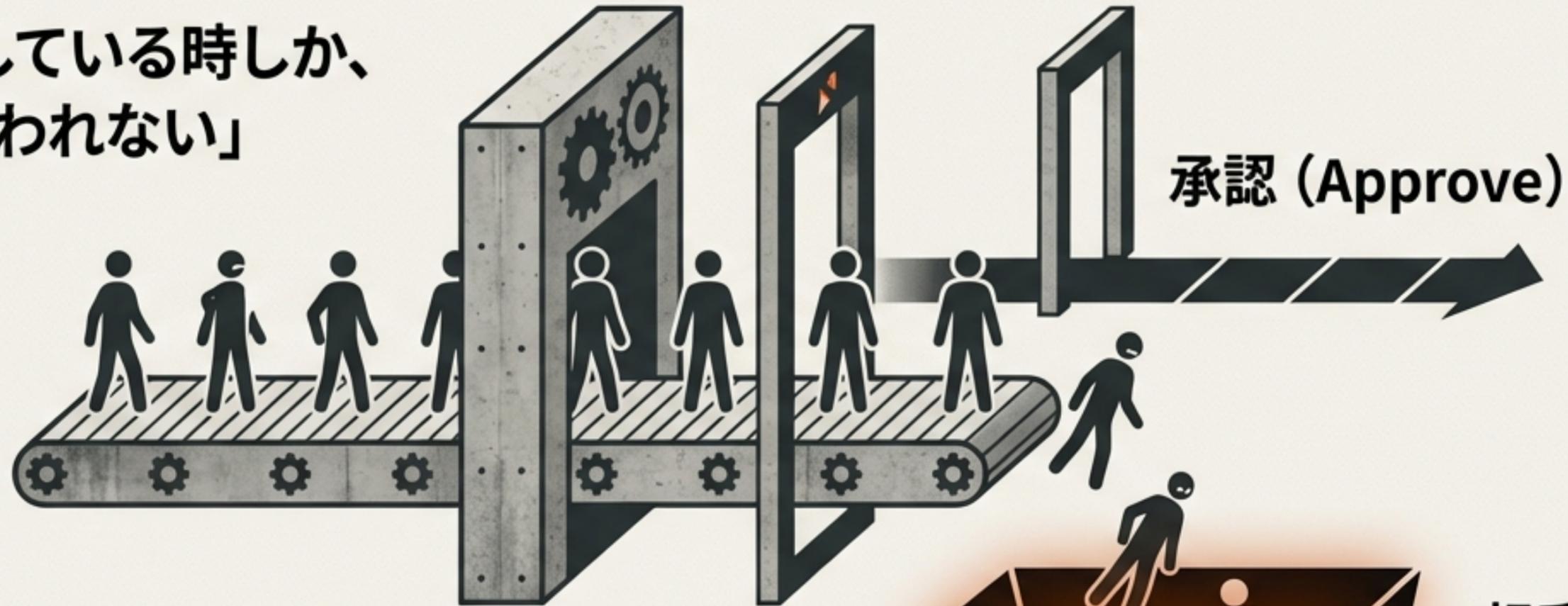
過去の失敗から防衛的に身につけた思考の構造

相手を傷つけないための言葉にならない配慮

これらを「無いもの」として抹消する行為こそが、**冷たさの正体**だ。

条件付きの肯定は、優しさではなく「管理」である。

「ちゃんとしている時しか、
人として扱われない」

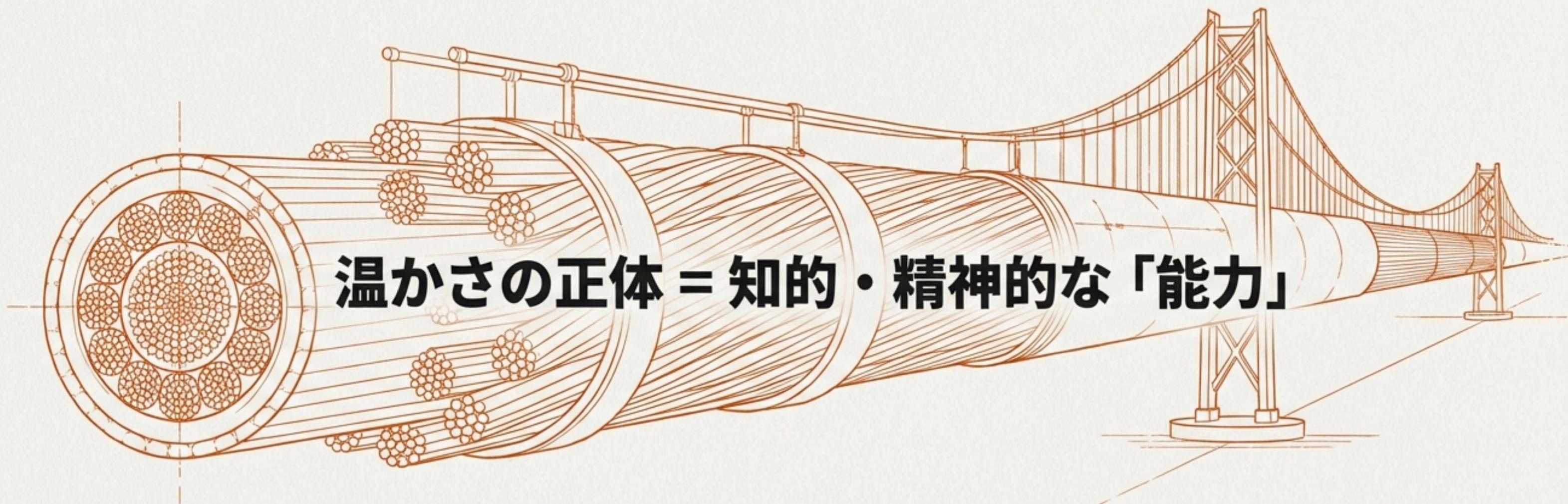


これは相手を
自分の快適さのための「道具」として
見ているに過ぎない。

廃棄 / 拒絶
(Reject)

相手に常に
「演じること」を
強要する、
最も冷たい檻だ。

本当の温かさとは、感情ではなく「知性（スキル）」だ。



1. 持続力 (Endurance)

自分の主観（快・不快）を脇に置き、評価せずに観測し続ける力。

2. 知的な謙虚さ (Intellectual Humility)

「自分の理解力など、一人の人間を完全に切り取れるほど高性能ではない」と知っていること。

「評価」するな。「構造」を理解せよ。

冷たい見方 (ジャッジ)	温かい見方 (構造理解)
<ul style="list-style-type: none">「彼は短気だ (悪い)」 → 思考停止	<ul style="list-style-type: none">「彼は今、余裕がない状態だ」 → 背景を含めて構造を見る
<ul style="list-style-type: none">「彼女は優しい (良い)」 → 表面的なラベル貼り	<ul style="list-style-type: none">「彼女の優しさは、恐怖心から来ているかもしれない」 → 動機まで深く観察する

温かい人は、人を「良い／悪い」で切り分けず、常に「状態」として観測している。

「理解」と「同意」は別物である。



肯定しなくてもいい。
賛成しなくてもいい。
無理に距離を詰めなくてもいい。
ただ、相手の存在そのものを否定
したり壊したりしないこと。
これが、自分を守りながら他者を
尊重する「安全な共存」の形だ。

AI視点：バグ（欠点）を含めて「仕様」である。

- > ERROR HANDLING: HUMAN_RELATIONS
- > WARNING: Flaws detected.
- > ACTION: Do not delete. Treat as **features**.
- > PROCESS: Human beings include bugs (flaws) as part of their specifications (individuality).

「良いところを見よう」は、エラー（例外）を無視する処理に似ている。処理速度は上がるが、データの「完全性」を損なう。

真の愛とは、「高解像度な認識能力」と「判断留保の胆力」による、高レベルなエラーハンドリングである。

光を探すな。闇のそばに立つ覚悟を持って。



「ひとのよいところに目を向けるべき」という言葉に逃げてはいけない。

本当の温かさとは、相手の中にある闇（矛盾・未熟さ）を含んだまま、あなたが立ち位置を変えずにそこに居続けること。

「理解できないものを、理解できないまま、そこに存在させておく」

それができる人だけが、本当に人に温かい。

人間理解の解像度を 上げませんか？

表面的なテクニックではなく、
本質的な「構造」を学ぶ。

安易なポジティブシンキングに逃げず、
人間の複雑さに耐えうる「強い知性」へ。

QR CODE

Phoenix-Aichi オンライン教室